

知 習得した基礎的・基本的な知識・技能を活用し、自ら考え、伝え合い、判断し、表現する学習を通して、新たな知識を創り出そうとする児童

徳 他者を気遣う心、自他の生命や人権を尊重する心などの豊かな心を育み、他者と協働してすみよい社会をつくろうとする児童

体 運動に親しむとともに、望ましい生活習慣を身に付け、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送ろうとする児童

■■■ 校訓 ■■■

○強く：心身ともに健康で、調和のとれたたくましい子

○正しく：主体的に考え、行動し、粘り強くやり抜く子

○やさしく：他者を気遣い、誠実で心豊かな子

「ナゴヤ学びのコンパス」の趣旨を踏まえた本校の重点目標(つながるプロジェクト)

◆学校教育の努力目標 「ともに学び ともに高める」(北中70%共通)

合言葉は、「ひらこう！ まなびのとびら つなごう！ みんなのこころ」

◆特色ある教育活動① 「他者を気遣う心、人権を尊重する心など、豊かな心を育む学び」

◆特色ある教育活動② 「SDGs(持続可能な開発目標)達成の担い手づくりを目指したキャリア教育の充実」



知 徳

◆特色ある教育活動① 「豊かな心を育む活動」

① 特別の教科「道徳」を中心にした道徳教育の充実

② 児童会を中心にした自主的な活動や異学年集団のよさを生かした活動の充実

③ 読書活動の推進

○一面的から多面的な見方へと発展する話し合い活動を通して、誰もが了解できる共通事項(道徳的価値)を見出し、その実現に向けて努力する態度を育みます。

○西味鏡フェスティバルをはじめとする児童会活動や、異学年集団での縦割り活動を通して、信頼と感謝の心を育みます。

○INGキャンペーンのスローガン「つながろう仲間とともに」を実現に向け、児童会が中心になって、いじめのない楽しい学校づくりに努めます。

○学校司書と連携し、不読率を6%以下にします。

知 徳

◆学校教育努力点 「ひらこう！ まなびのとびら つなごう！ みんなのこころ」

① OPPA論に基づき、学習と指導と評価の一体化を図り、学習者の姿容を見取り、生かす授業を構想

② 学ぶことの楽しさを実感できる自己評価の工夫

③ ICTの活用を促進し、個別最適化された学びを提供

○自らに課した課題(めあて)に、見直しをもって取り組み、「主体的・対話的で深い学び」を実現させます。

○学んだことをまとめたり振り返ったりする活動を通して、本当のもの見付けたり、新たな課題を見出したりする学び本来の楽しさを味わわせます。

○文具としてのICTの活用を促進させるとともに、T・Tや少人数指導、教科担任制の導入・充実を図り、個別最適化された学びを実現します。

知 徳 体

◆特色ある教育活動② 「キャリア教育の充実」

① SDGs(持続可能な開発目標)達成の担い手づくりを目指したキャリア教育の充実

② 満足感や達成感、連帯感を実感することのできる各種行事の充実

○キャリアナビゲーターと共に、小中9年間を見通したキャリア教育を充実させ、SDGs(持続可能な開発目標)達成の担い手の一人として、夢や希望に向かって生涯にわたって学び続ける態度を育みます。

○情報スキルを系統的・段階的に学ばせ、意見や考えを交換したりプレゼンしたりすることができる資質・能力の向上を図ります。

○運動会や作品展、修学旅行や中津川野外学習などの行事を通して、心が一つになる連帯感を味わわせ、自己有用感を高めます。

◆学校運営目標 「保護者・地域・学校のパートナーシップづくり」

① 保護者や地域との連携・協働を目指す	子どもたちのよりよい成長のために、保護者・地域・学校が、連携・協働して力を尽くすパートナーシップづくりに努めます。
② 安心・安全な学習環境の確保と実現を目指す	P T Aや地域と協力し、防犯・安全に関する訓練の実施を通して、子どもたちが安心して学校生活、下校後の生活を送ることができるよう努めます。
③ 学校評価を積極的に公表し、よりよい学校運営の改善を目指す	よりよい学校運営の改善に向けて、子ども・保護者アンケートや自己評価、学校関係者評価の結果の積極的な公表に努めます。